

平成30年度事業報告

自 平成30年4月 1日
至 平成31年3月31日

公益社団法人 京都デザイン協会

1. 京都デザイン賞事業（公1）

1-1. 京都デザイン賞

【事業趣旨】

京都には1200年の歴史が培った魅力的なデザインが多数存在し、それらは現代においても引用され、新たな作品や商品開発に繋がっている。そこで、京都デザイン賞は、それらの魅力的なデザインスペックをさらに活用し、京都の伝統と文化を守りながら新たなデザイン手法を用いて、新しい京都のデザインの創出を促す事業として位置づけ、また、入賞および入選した作品や製品を、国内外を問わず広報支援し、デザイン力で地域産業の活性化を図ることを目標とした。

【事業概要】

京都デザイン賞における募集デザイン分野とカテゴリーは以下のとおりである。

- 第1部門 建築・ランドスケープ・インテリアデザイン・ディスプレイ
- 第2部門 グラフィックデザイン・ポスター・ブック・パンフレット・イラストレーション・パッケージデザイン
- 第3部門 ファッションデザイン・テキスタイルデザイン・キモノ
- 第4部門 プロダクトデザイン・クラフト・雑貨デザイン
- 第5部門 映像
- 第6部門 課題によるデザイン提案

【審査の根拠となる選考基準】

1. 斬新な京都のイメージを創出している。
2. 独創性がある。
3. 使いやすい配慮がなされている。
4. 新素材、技術に挑戦している。

5. 環境への配慮がなされている。

【募集告知の方法】

1. 応募要項をホームページでの告知、およびデザイン関係におけるメールマガジン、SNS等のネット配信。
2. 京都府、京都市、京都商工会議所や、メディアの協力を得て、広く一般市民への告知を行った。

【応募点数】

70社 88点

【審査プロセス】

< 第一次審査 >

実行委員によって審査基準を満たしているかどうかをチェックし、プロのデザイナーである正会員による第一次審査によって、入選作品・製品を選出した。

< 最終審査 >

外部分野別デザイン専門審査員によって、第一次審査を通過した作品・製品の中から各賞を選出した。

【審査結果】

入賞：9点 入選：17点

【入選作品展】

11月1日（木）～3日（土・祝） 於：京都府庁旧本館 2階正庁
期間中の来場者数：339名

【表彰式・作品講評会】

11月3日（土・祝） 16:00～17:40 於：京都府庁旧議場

【交流会】

11月3日（土・祝） 18:30～21:00 於：京都平安ホテル
入賞・入選者、応募者、デザイナー、デザイン関連業務に携わる者、デザインに関心を持つ者を対象に、審査員および正会員との情報交換・相互交流を図り、新たな展開等が生まれるよう交流の場を設けた。

出席者：47名

1—2. 京都デザイン賞・国内、国際広報支援

【事業趣旨】

京都デザインのブランドを確立するために、京都デザイン賞で選考されたデザインを入選作品集ならびにホームページを通じて、国内外に紹介し、京都デザイン賞ブランドの国際化を促進した。

2. デザインアドバイス事業（公1）

2-1. デザイン相談会

2-1-1. デザイン相談会（通期）

日 時：メール予約にて（月）から（金）までの 13:00 から 17:00 受付。
予約受付後に選任された会員が相手方と日程調整を行い、個々に対応。

周知方法：ホームページ・印刷物（伝統産業関連企業、京都府、京都市、京都商工会議所、産業21、等）への配布による。

対 象：一般の企業・個人・団体

相談内容：

- 京都市都市計画局 広告景観まちづくり推進室
「平成30年度京都景観賞屋外広告物部門」審査・表彰式
- 京都中央信用金庫との包括的デザイン相談協力について
- （一社）京都産業エコ・エネルギー推進機構
ロゴマークの使用マニュアル作成について
- 京都産業会館創立50周年記念寄贈アート制作について
新装となる「京都経済センター」に展示する作品のアートコーディネート
- 上七軒歌舞練場「北野おどり」ポスターデザインについて

3. 伝統工芸デザイン支援事業（公1）

京都の文化伝統を背景に培われた工芸品に今の時代性を加味し新しいニーズの創出を目指すためのデザイン支援を行なった。

- ①業態調査・研究により提案方法の構築（システムの考案）
- ②現地調査・ワークショップ
- ③商品提案（プレゼンテーション）
- ④採用案の商品化計画
- ⑤商品開発

3-1. 西陣の金蘭製造会社からの新商品開発に協力

3-2. 平成30年度学生デザインコンペ

THE COMPE ーきものと帯ー

主催：THE COMPE ーきものと帯ー 実行委員会／（一社）京都産

業会館

後援及および作品審査、賞状下付

3—3. 第70回京友禅競技大会

主催：京友禅協同組合連合会

共済：京都府・京都市・京都友禅協同組合

後援および作品審査、賞状交付

3—4. 第89回詠友禅染競技会

主催：京都詠友禅工業協同組合

賞状交付

4. 研究・シンポジウム事業（公1）

4—1. 人にやさしいデザイン＝ユニバーサルデザインの研究

だれもが利用したくなる、使ってみたくなる、人にやさしい製品、建物、空間、行為をデザインするユニバーサルデザインの研究。

京都府「あったか京都推進会議」における事業評価

「京都おもいやり駐車場利用制度」実施状況について

「ホームページ ひとにやさしいまちづくり」の施設情報改定について

「今後のユニバーサルデザインの取り組み」について

5. 会員の創作・研究・発表とデザイン向上を図る事業（共1）

5—1. 会員展

テーマ：「絵馬のデザイン」

日 時：平成31年3月19日（火）～25日（月） 13：00～18：00

会 場：藤野ギャラリー

参加者：19名

京都展終了後、4月20日（土）～5月10日（金）

秋田市の境田商事ショーウインドーにて展示、その後、彌高神社に奉納。

5—2. WEB ギャラリー展

内 容：会員の作品をWEB上に公開。

5—3. デザイン展

名 称：[久谷政樹ポスター展]

日 時：平成31年2月22日 ハイアットリージェンシー京都ロビー

6. 会員相互の交流を目的とした事業（共2）

協会会員の目線に立って相互の親睦・交流を行い活性化を図る。

6-1. 交流会の開催

会員相互の親睦を図るために開催した。

○「KDA 総会后 親睦・交流会」

5月25日（金） 5：30～ まん丸の月 錦店 参加者：16名

○「久谷政樹氏の平成30年度京都府産業功労者表彰をお祝いする会」

「第39回京都デザイン会議」との合同親睦・交流会

平成31年2月22日（金） 18：30～21：30

ハイアットリージェンシー京都 参加者：125名

○会員展「絵馬デザイン展」記念パーティ

平成31年3月22日（金） 参加者20名

6-2. KDA サロンの開催

KDA 事務局交流スペースを活用して、不定期に開催した。

6-3. 国際交流事業

イベントや海外デザイナーとの交流の場に参加し、国際交流を積極的に図った。

6-3-1. 中国広東省汕頭大学長江新聞興伝播学院（ジャーナリズム・コミュニケーション学部）の教授1名学生3名の訪日団に「京都の街の色」についてレクチャー。

6-4. 他団体との交流事業

京都デザイン関連団体協議会に参加する、（一社）京都建築設計監理協会、（一社）京都国際工芸センター、京都伝統産業青年会、（公社）日本グラフィックデザイナー協会京都地区、（公社）日本建築家協会近畿支部京都地域会、（公社）日本図案家協会、（一社）日本デザイン文化協会京都、NPO 京都伝統工芸情報センター、などとの交流促進。

6-4-1. ファッション京都推進協議会

○平成30年度第1回企画委員会

6-4-2. 京都府中小企業団体中央会

○平成31年新年賀詞交歓会

6-4-3. （一社）NDK 日本デザイン文化協会

○第3回 KYOTO COLLECTION 後援

7. 京都のデザイナーによるデザイン会議（共3）

7—1. 第39回京都デザイン会議の開催

結論のない会議「生きること」と「デザイン」

～食におけるデザインのい場所～

日 時：平成31年2月22日（金） 14：00～

会 場：ハイアットリージェンシー京都（ザ・ボールルームⅡ）

主 催：京都デザイン関連団体協議会

事務局：（公社）京都デザイン協会

8. 広報事業（共4）

8—1. 広報誌発行

会員ならびに一般向けに事業報告およびPRを目的とする。

広報誌「LOOK！KDA」の発行

8—2. WEB掲載による情報発信

<http://www.design.kyoto/>

9. 総務部事業（共5）

9—1. 運営上必要なソフトウェアの改善

事務局PCのOSやソフトウェアを常に最新のものに維持。

9—2. 過去に発行された印刷物のアーカイブ

KDAで発行された過去の印刷物を、未来に向けた資産として継承。

9—3. その他の各事業のサポート

10. 収益事業等（収）

該当する事業計画なし